

様式第1-R号

2019年度ひょうご次世代産業高度化プロジェクト
「ロボット実用化・普及促進事業」
補助金交付申請書

記入例

申請日

2019年 月 日

公益財団法人新産業創造研究機構 理事長 様

住所
団体名
代表者名

印

2019年度において、「XXXXXXロボットの開発」事業を下記のとおり実施したいので、補助金 1,000,000円を交付願いたく補助金交付実施要領第3条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の内容及び経費区分（別記）

採択予定日

2 事業の着手予定年月日 2019年 7月26日（予定）

事業の完了予定年月日 2020年 1月31日

事業終了日
2月28日より前

3 添付書類

（別紙）補助事業計画書
調査確認書

兵庫県「ひょうご次世代産業高度化プロジェクト」への参加申込書コピー
補足資料（提出任意、10頁以内）

補助事業計画書を補足するもの。主たる支出項目の見積書、カタログ写し、見積書。

直近2期決算書

会社案内もしくはこれに準じるもの

担当者を記入

連絡先

〒650-0046

神戸市中央区港島中町6-1 神戸商工会議所会館4F

株式会社 NIRO

研究開発部門ロボットAI部

〇〇 〇〇

電話 078-***-**** Email:*****@****.****.jp

別記

収 支 予 算 書

1 収入の部

科 目	予 算 額	摘 要
自己資金	391,000円	
補助金 (A)	1,000,000円	補助金申請額
計	1,391,000円	

2 支出の部

科 目	予 算 額	摘 要
① 人件費	275,000円	予算計画書(p.4)より
② 補助対象の事業費	750,000円	予算計画書(p.4)より
小計 (①+②) (補助対象経費) (B)	1,025,000円	
③ 補助対象外の事業費	366,000円	予算計画書(p.4)より
合計 (①+②+③) 総事業費 (C)	1,391,000円	

(注) 収支の計はそれぞれ一致する

補助金申請額要件のチェック

補助金申請額 (A) 1,000,000円	\leq	補助対象経費 (B)	1,025,000円
		総事業費 (C)	1,391,000円
		補助上限額	1,500,000円

(別紙)

補助事業計画書

1 補助事業の目的・内容・期待効果

目的 解決する課題	<ul style="list-style-type: none">・組立部品の配膳に手間がかかっており、誤配膳も多い。・配膳のための人の確保が難しくなっている。・配膳用ロボットを開発し、人手作業をロボット化すると共に、誤配膳の撲滅を図る。
補助事業の 実施内容	<ul style="list-style-type: none">・***システムの機種選定。 ロボットに組み込まれた***システムで部品実装が可能かの検証を行った。・適用（基板への部品挿入作業）にマッチしたロボットハンドの試作。・***システムを使ったロボットによる部品挿入作業の検証実施。<ul style="list-style-type: none">① 認識精度（**歪の影響）検証② 部品の挿入の難易度検証③ 精度、外乱の影響検証
期待効果 事業化計画	<ul style="list-style-type: none">・検証にて得た***技術が、***工程の自動化展開に目途が立った。・熟練工の作業者が従事している部品挿入作業をロボットに順次置き換える。・社内の自動化取組み活動に拍車がかかり、他工程への自動化推進を社員一同で取り組んで行く。
スケジュール	<ul style="list-style-type: none">・採択日～2019.8 機材手配・2019.9～2019.10 装置組立、調整・2019.11～2020.1 検証・2020.2 まとめ、報告書作成

2. 雇用計画と申請時点での実績

雇用時期		人数(正規)	内訳（業務内容（技術職、事務職等））
補助事業期間 (2019年度)	実績	1	下表に記載
	計画	0	
補助事業終了後 2020年度4-6月 計画		1	

2019.4.1～現在の雇用実績があれば以下に記載ください。

	イニシャル (姓 名)	性別	年齢	新卒 中途	雇用 形態	入社日	勤務地 従事した職種
採用	MG	男	31	中途	正規	2019.4.1	神戸、エンジニア
採用							

3. その他の情報

分野	ロボット	業種	電気機械器具製造業 (29)
タイプ	開発	事業実施場所	兵庫県神戸市
資本金	**百万円	従業員数	**名
前年度	売上***百万/経常**百万	前々年度	売上***百万/経常**百万

4. 予算計画

予算計画書

税抜き額

(単位：円)

消費税額

番号	経費区分	補助事業に要する経費 (税込み)	経費の内訳			内容
			人件費	補助対象の 事業費	補助対象外 の事業費	
1	人件費 (担当者給与)	200,000	200,000			担当者 20万/月 x 1か月
2	人件費 (旅費)	81,000	75,000		6,000	仕様調査の出張 (交通費：関東 X 2回)
3	補助対象事業費 (リース費)	324,000		300,000	24,000	ロボットリース費
4	補助対象事業費 (外注費)	216,000		200,000	16,000	部品加工費
5	補助対象事業費 (原材料費)	216,000		200,000	16,000	材料費購入費
6	補助対象外事業費 (消耗品費)	54,000		50,000	4,000	消耗品購入費
7	補助対象事業費 (備品費)	300,000			300,000	装置購入費 (見積書添付)
8						
	合計額	1,391,000	275,000	750,000	366,000	
	収支予算書 (p.2) 転記欄		①	②	③	

自由記入欄（1頁以内）

図等を使用して、補助事業の実施内容を判りやすく説明してください。

補助資料があれば添付ください。（最大10頁）

「ロボット実用化・普及促進事業」

調査確認書

申請にあたって、以下の通り調査に回答します。

1. 今後約3年間、(公財)新産業創造研究機構の調査に協力できる。

はい いいえ

2. 補助事業の途上又は終了後に、NIRO又は兵庫県が刊行又はインターネットで公開する「事例集」等に事業の要旨を公開可能である。また、NIRO又は兵庫県が主催又は共催、後援する発表会、セミナー等において、補助事業で実現した適用事例の発表が可能である。

はい いいえ

3. 以下の事項にすべて該当する。

はい いいえ

- ① 雇用保険適用事業所の事業主であること。
- ② 厚生労働省が実施している雇用関係助成金について、不正受給をしてから3年以内または、申込み以後、事業開始日までの間に不正受給をした事業主でないこと。
- ③ 労働保険料を滞納している事業主でないこと（申込みした年度の前年度より前の年度の労働保険料を滞納していないこと）。
- ④ 申込み日の前日から過去1年間に労働関係法令の違反を行っている事業主でないこと。
- ⑤ 性風俗関連営業、接待を伴う飲食等営業、又はこれらの営業の一部を受託する営業を行う事業主でないこと。
- ⑥ 暴力団と関わりのある事業主でないこと。

2019年 月 日

企業名 _____

代表者 _____ 印